



紅の花



新年のご挨拶

山形県看護連盟 会長 伊藤 加代子



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には益々ご清祥にてご活躍のことと思います。

平素より山形県看護連盟に対し、ご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は皆様のお力を得て、看護職代表である友納理緒氏を参議院議員として国政に送ることができました。当県青年部ポリナビにおいて、友納議員より国政報告を頂き、頑張っている様子を伺い知ることができました。

10月には、山形県看護推進議員連盟の先生方に、コロナ第7波における看護管理者の「現場の声」をお届けし、県福祉部長との懇談会の機会も頂きました。さらに12月、山形県看護推進議員連盟、看護協会、看護連盟との意見交換会の席上で、第8波の渦中、次々と発生するクラスターによる人員不足と、その中で必死になって勤務者をやりくりしている現場の看護職の現状をお伝えしました。また、11月18日に長年の課題であった医療職俸給表(三)の昇格基準の改正が公表され、キャリアアップに伴う処遇が改善されたことから、この改正が国から県へ、県から市町村へ、市町村から民間へと速やかに適用されるよう併せてお願い致しました。

人生100年時代と言われる昨今、看護連盟は看護協会と連携し、皆さんと一緒に引き続き、誰もが安心して暮らせる社会保障の構築をめざして取り組んでまいります。

本年もさらなるご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

今年は「卯年」 兔にちなんで、目標に向かって弾む年にしたいですね。

一日も早い「日常」を取り戻し、皆様とお会いできる日を楽しみにしております。

最後に皆様のご健勝を祈念し、新年の挨拶といたします。



C O N T E N T S

◆ 山形県看護連盟会長あいさつ 1	◆ 現場の声 4
◆ 新年のご挨拶 2・3	◆ 第8回日本看護連盟北海道東北ブロック看護教育者政策セミナー 北海道・東北ブロック協議会 会長・幹事長合同会議 5
・ 山形県看護協会会長 若月 裕子	◆ 会員セミナー 6
・ 山形県看護推進議員連盟会長 伊藤 重成	山形ポリナビワークショップ
・ 衆議院議員 あべ 俊子	◆ 青年部だより 7
・ 衆議院議員 たかがい 恵美子	◆ 今後の予定、会員募集、編集後記 8
・ 参議院議員 石田まさひろ	
・ 参議院議員 とものうりお	

新年のご挨拶



新年を迎えて

公益社団法人山形県看護協会 会長 若月 裕子



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様にはお健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年7月、ともものうりお参議院議員を看護職の代表として国政に送ることが出来ました。会員の皆さま方のお力添えに深く感謝申し上げます。

今、現場で起きている看護職の課題解決と日本看護協会とで推進する看護政策の実現には都道府県看護連盟の日頃の活動がとても重要です。地域包括ケアシステム構築の中で、今まで積み上げたご自身の高い看護実践能力を活かした活動をしていけるよう、山形県看護連盟と山形県看護協会は協働してまいります。

本年もご支援、ご協力を賜りますようどうぞよろしく願いいたします。

ウィズコロナ・ポストコロナ

山形県看護推進議員連盟 会長 伊藤 重成



新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症が発生し世の中のルールが大きく変わり4年目に入り私たちの生活にも良しにつけ悪しきにつけ変えなければならぬことがストレスとなっております。

また皆様のお仕事は命を守る最前線にあり私たちとは比べ物にならないほど緊張感がお有りになるものと存じます。改めて県民を代表して感謝申し上げます。

県議会ではパンデミックの中、例えば医療従事者、介護従事者の方々の処遇改善についてご要望をいただいておりますが、公平でない部分に対しどうすべきか議論しており、格差是正が念頭にあります。

私たち県議会は常に現場主義の立場で今後も皆様と意見を交わし、より良い山形県を目指して参る決意しております。

本年が皆様にとりましてより良い年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

新年によせて

衆議院議員 あべ 俊子



新年あけましておめでとうございます。本年も、地元岡山から、元気に活動を開始いたしました。元日のすがすがしい朝の空気は、いつでも初心を思い起こさせます。

今年も地域の皆さまにご挨拶しながら、全世代型社会保障の実現への決意を新たにいたしました。時代は大きく動いています。特に昨年は世界情勢の変動による物価高、更なる技術革新、コロナ禍によるDX化の推進など、多くの事柄が急速に変化しました。このような変化を看護業務の効率化、看護の専門性の向上、地域医療の推進にどのように繋げられるだろうか、といつも考えています。限られた人員で質の高い看護を提供できる環境整備に努めてまいります。

いつの時も、看護の最前線は臨床であり、病院や在宅で看護ケアを提供する皆さまです。政策立案の基本となるのは、現場の声です。人や社会を支える看護が、時勢にもとづいて変革していくことを貴連盟の皆さまと一緒に支えてまいりたいと存じます。

◎新年を迎えて

衆議院議員 たかがい 恵美子



初春の穏やかな日和に皆様の麗らかな笑顔が重なります。山形県看護連盟の皆様におかれましては、平素変わらぬご厚情に心から感謝を申し上げます。

働き盛り世代が急減する中での子育て支援をはじめ、我が国は今、物質的豊かさの追求から人生100年に渡る尊厳重視へ、公共政策の関心が大きく転換しつつあります。自民党では昨夏の内閣改造後に人生100年時代戦略本部を廃し、新たに社会保障制度調査会を強化して、全世代を視野に入れた次代の制度体系について議論を始めています。役員の一員として、性差に着目した科学的な健康支援も積極的に取り入れ、幸せに齢を重ねることのできる近未来の地域づくりに取り組んで参ります。

穏やかならざる世情の鎮撫を願い、また各地で活躍する皆様のご健勝を祈念し、新年のご挨拶といたします。

◎新年を迎えて

参議院議員 石田 昌宏



山形県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新年を健やかに迎えられたことと存じます。新型コロナ禍における多くの困難の中、地域の健康を守るために力を尽くされている皆様にご心より感謝と敬意を申し上げます。

国会において、議院運営委員会理事、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命致しました。国会運営が円滑に進むよう交渉役として走り回ると共に、引き続き、厚生労働政策を推し進めて参ります。

昨年11月、国家公務員看護職の俸給表である医療職俸給表(三)の昇級基準の改正が公表され、長年の課題であったキャリアアップに伴う処遇が改善されます。各病院でも、改正に追随するよう、給与表の見直しに取り組んで欲しいと思います。

皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力して参ります。本年も宜しくお願い申し上げます。

◎新年を迎えて

参議院議員 友納 理緒



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。コロナ禍、様々な局面で命と向き合い、看護を提供して下さっている皆さまに心より感謝申し上げます。

昨年は皆さまから力強いご支援を賜り、国会に送り出させていただきました。9月1日に開催された自民党の看護問題小委員会では、事務局次長を拝命し、看護職員全体の処遇改善とあわせ、資格管理活用基盤構築の確実な実施、特定行為の周知、看護教員等への幅広い研修体制の充実(ハラスメントなどを含め)などの必要性をお伝えしました。

10月3日から始まった臨時国会では、厚生労働委員会で初質問の機会をいただき、今後、新たな感染症に対応するためには、処遇、配置、環境など平時からの看護提供体制の強化が必要であることを訴えました。12月の閉会直前には、2回目の質問に立ち、障害者総合支援法改正の議論の中で、精神科訪問看護や精神科病院における虐待通報などの問題について取り上げました。その間、11月には、長年の懸案事項だった国家公務員医療職俸給表(三)の改正がなされました。声をあげれば変わることがあります。皆さまの声をしっかりと国政に届ける役割を今後も果たして参ります。

本年4月に「こども家庭庁」が創設されます。こどもの命を守るため、妊娠前からの切れ目のない支援を行うため、看護職には大きな役割が期待されます。

看護の明日をともに作りましょう。本年もどうぞよろしくお願い致します。

現場の声

新型コロナウイルス感染症第7波の渦中、会員施設の看護管理者より収集した現場の声を、山形県看護推進議員連盟と山形県健康福祉部長に届けました。

山形県看護推進議員連盟へ

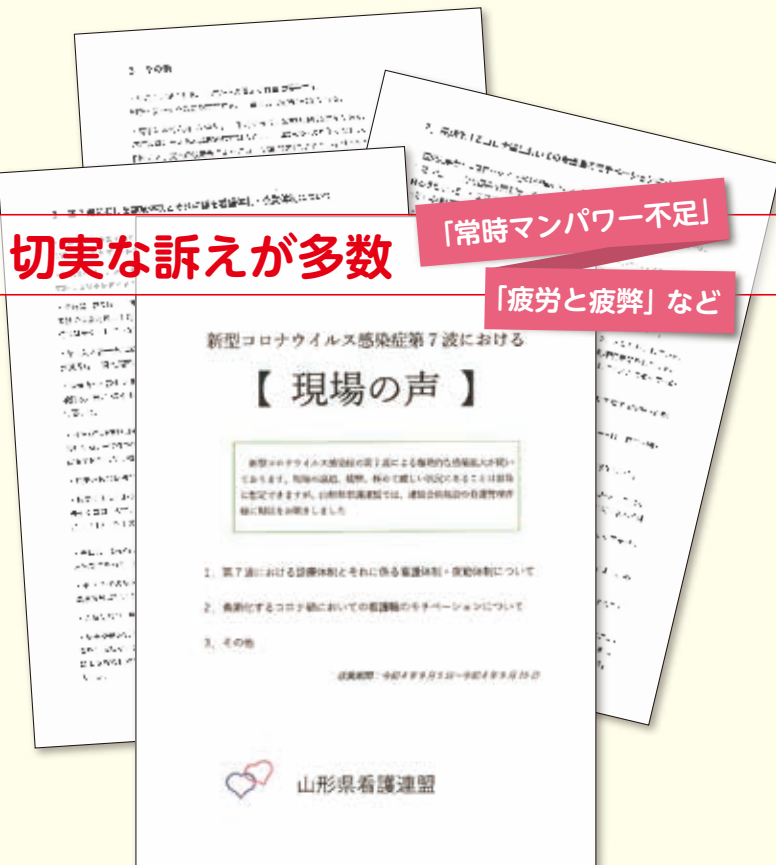
令和4年10月3日(月)

山形県看護推進議員連盟・
山形県健康福祉部長との懇談会

令和4年10月7日(金)



山形県看護推進議員連盟の皆さんと
坪井山形県健康福祉部長へ「現場の声」を提出



山形県看護推進議員連盟との意見交換会を実施



日時/令和4年12月12日(月) 15:40~16:40

場所/山形県議会棟 会議室

出席者/ **山形県看護推進議員連盟** 伊藤重成会長、森田 廣副会長、渋間佳寿美事務局長、加賀正和幹事、遠藤和典幹事、遠藤寛明幹事
山形県看護協会 若月裕子会長、後藤道子常任理事
山形県看護連盟 伊藤加代子会長、菅野美喜子副会長、大竹久子幹事長

今年度も、山形県看護協会と共に山形県看護推進議員連盟の先生方と意見交換の場を持つことができました。

今回の内容は、

1) 新型コロナウイルス感染症 関連として

- ① コロナ患者対応後の病室清掃を看護職が担っている現状の改善について
- ② 看護職の処遇改善について
- ③ 介護施設の体制強化について

2) 看護師確保について

それぞれの現状や課題について説明をし、意見交換をしました。
11月18日に人事院より発表があった医療職(三)表の改正に伴う説明では、議員より「看護師の給料は、初任給だけでなくずっと高いと思っていた」「実態がわかって良かった」と発言があり、看護職の処遇改善に賛意を示してくださいました。また、10月7日に提出した「現場の声」に理解を示し、看護師の負担軽減や看護師確保についても前向きな発言が多く聞かれました。

最後に連盟会長より、長期化する新型コロナウイルス感染症による医療現場の厳しさ、疲弊感を募らせている看護職に対して、慰労の意を示してほしいと発言がありました。

第8回日本看護連盟北海道・東北ブロック 看護管理者・看護教育者等政策セミナー

開催日／令和4年10月20日(金)～21日(土)

会場／札幌ガーデンパレス (北海道議会庁舎 南側)

主催／日本看護連盟 北海道・東北ブロック協議会 *担当 北海道看護連盟

出席者／61名

- 目的：1) 看護管理者・看護教育者等として、看護を取り巻く諸問題を共通理解する
2) 日本看護協会の重点政策をもとに、看護政策の提言や、政策実現に向けた取り組み等を検討する。
3) 看護管理者・看護教育者が「看護連盟の役割・奇跡(歴史)・実績」を理解し、政治への関心を高める。
- 目標：1) 看護管理者・看護教育者の政策・政治への関心を高める。
2) 看護協会・看護連盟それぞれの役割を理解し、組織強化に協力できる。

《出席者の声》

山形徳洲会病院 看護部長 井澤 照美

初めて出席させていただいた看護連盟の「看護管理者・看護教育者等政策セミナー」で、これまでにない充実感を覚えました。

山形県看護連盟伊藤加代子会長より開会の挨拶があり、その後、日本看護連盟近藤美知子幹事長による「看護の未来をつくる－看護連盟と看護政策」、日本訪問看護財団理事長議員・元参議院議員・元日本看護連盟会長清水嘉与子先生による「看護連盟の軌跡と後輩にむける言葉」、参議院議員石田まさひろ先生「国政と看護政策、政策実現に向けた取り組み」、内閣府副大臣・衆議院議員和田義明先生の「国政報告」。そして、「地域の課題解決への取り組み」は北海道議会議員の遠藤連先生より、「看護協会の重点政策と重点事業」について日本看護協会木澤晃代常任理事よりご講演がありました。

看護連盟の歴史を知り維持し継承することの重要性を再認識しました。また、国政について知り、看護問題について政策として取り上げていく経過について知ることができました。いかに看護協会や看護連盟が重要な業務に従事しているのかを今回のセミナーに参加することで、再確認することができました。

これからも、少しでも後輩に継承できるようにしていきたいと思えます。また、より多くの会員が、このようなセミナーに参加していくことを望みます。

北海道 東北ブロック 看護管理者・看護教育者等 政策セミナー



令和4年度 北海道・東北ブロック協議会 会長・幹事長合同会議

日時／令和4年12月26日(月) 13:30～16:00

場所／オンライン会議

出席者／会長7名 幹事長5名 幹事長代行1名

今年度はオンライン会議となり、ブロック協議会代表の当連盟・伊藤加代子会長の進行で開催されました。

- 〈会議内容〉
- ① 看護協会との連携
 - ② 会員確保
 - ③ 青年部活動
 - ④ 支部との連携について

上記の①～④について、各道県の現状と今後の取り組みについて説明があり、その後全体討議をしました。それぞれに背景は異なるものの、課題認識は共通しており、各道県とも積極的に活動を展開していることを実感しました。次年度に向けては、さらにお互い情報共有をしながら活発な連盟活動に繋げていこうと確認し合いました。





令和4年度

会員セミナー

開催日／令和4年11月19日(土)
会場／TISカンファレンスセンター

テーマ「笑顔とやる気を引き出す魔法の言葉」

～今日から使えるペップトーク～

講師 第一印象研究所 代表 杉浦 永子氏

篠田総合病院 野川 美貴子

日々終りが見えないコロナ禍において、日常の業務が忙しく、ついつい笑顔を忘れていた自分に気がつく時があります。そんな中、「笑顔」と「やる気」を引き出す魔法の言葉という研修内容に惹かれ今回のセミナーに参加させていただきました。

やはり研修最初のペップトーク度チェックはとても低く(20問中4点)残念な結果でした。「笑顔3割増し」をモットーにしている杉浦永子先生から、一生で一番会話しているのは自分だから、セルフペップトークは



大切だという事、「褒められたい」「認められたい」「役に立ちたい」この3つの「たい」を人は持っている事。「すみません」を「ありがとう」に変えて話す事、「ありがとう」の反対語は「あたりまえ」などを学び、自分は自然にペップトークではなく、ペップトークで会話していたと感じました。これからは、受容、承認、行動、激励のペップトークの4ステップを意識し、ペップトーカーを目指して行きたいです。

令和4年度 山形ポリナビワークショップに参加して



米沢市立病院
船山 明子

山形ポリナビワークショップのプログラムに参議院議員友納理緒氏の「国政報告」があり、直接お会いできることを楽しみに参加しました。

佐藤修青年部委員長より青年部委員会の活動紹介があり、オンラインによる看護学校への出前講座や、実際に投票箱を使用した模擬投票が実施されたことを知りました。

友納議員から国政報告があり、厚生労働省内の会議や委員会活動、また、夜遅くまでの勉強会への出席など精一杯活動されており多忙な様子が伝わりました。

「話してみよう！患者対応での困りごと」のグループワークでは、コロナ禍におけるご家族との関わり方や急変時の対応で悩んでいることなど、各病院の現状が話し合われました。友納議員からは、ご家族との信頼関係作りの重要性や、電話での説明や対応内容を看護記録に残すことが重要とアドバイスを頂きました。友納議員は明るくグループワークの中に入りメンバーの話を引き出す人柄や、2児の母親として私たちと同じ目線で産前休暇の問題や看護配置などについて考えており、議員活動に意欲を持たれている姿勢は、私達にとって心強い存在だと実感しました。

友納議員の活動が推進され、コロナ禍でもあり元気に過ごされることを願いたいと思います。

青年部だより

令和4年度 山形ポリナビワークショップ

テーマ

「話してみよう！ 患者対応での困りごと」



友納理緒議員に聞いてみよう！
～患者対応での困りごとへの向き合い方～

特集 ポリナビ

日時／令和4年11月5日(土)
13:30～16:00
場所／TISカンファレンスセンター
参加者／24名

内容

1. 青年部委員会活動報告
2. 新人議員としての活動報告
参議院議員 友納 理緒 氏
3. グループワーク
「話してみよう！患者対応での困りごと」



開始前に講師と念入りに打合せ



「国政報告」をする友納議員



新人議員として奮闘する友納議員の多忙なスケジュールをお聞きし、みんなびっくり!!
議員としてママとして頑張っており身近に感じました。

GW 身近なテーマで盛り上がりました!



★ダブルライセンスを持つ友納先生のアドバイスは倫理性と合理性を合わせたもので、受け入れやすく参考になりました。



★現場で様々な経験をされた方々の意見を聞くことができとても刺激になりました。
友納議員と直にお話ができ感激しました。



★友納先生の的確なアドバイスは、悩みを解決し学びを深める素敵な機会になりました。

参加者全員集合



佐藤修青年部委員長から会員の皆さんへ

青年部委員会活動は、楽しみながら連盟活動の必要性を学び、仲間づくりと自己学習もできる良い機会が得られます。

看護の代表を政治の舞台へ送り出すことが、看護職と患者の処遇改善のために必要な活動と気づくことができました。

今後も、自ら積極的に活動を行っていくことはもちろんのこと、連盟活動の周知も図って行きます。

今後の予定

- 令和5年 2月18日(土) 定例役員会
- 令和5年 3月 2日(木) 出前講座 (三友堂看護専門学校)
- 令和5年 3月11日(土) 合同役員会
- 令和5年 3月14日(火) 青年部委員会
- 令和5年 5月27日(土) 山形県看護連盟通常総会
看護協会看護連盟合同研修会

会員募集



<http://renmei-yamagata.jp/>

アクセスしてね



- 正会員 会費 8,000円
- 紅の会会員 会費 2,000円
- 賛助会員 会費 1,000円
- 学生会員 会費 無料

連盟会員 883人 紅の会員 11人
賛助会員 7人 R4.12月末 現在

連絡先

山形県看護連盟事務局
〒990-0023 山形市松波4丁目-1-39
TEL 023-633-8153

豆知識

看護連盟の生い立ち

社団法人日本看護協会設立 1946 (S21)

- 1 社会の変化に応じた看護環境や仕組み作りが必要
- 2 看護職の処遇改善や教育の充実・地位の向上を図るための法律の制定や改正が必要
- 3 陳情や請願の繰り返しだけでは看護に関する法律上の問題解決につながらない

政治力が必要

政治団体 日本看護連盟設立 1959 (S34)

目的

看護協会の目的達成に必要な政治活動を行い国民の健康と福祉の向上に貢献する

活動

組織代表を国政へ送り、法律の制定や改正を通じて看護職の質の向上、労働条件・看護教育の改善等の実現に貢献

スローガン

2005 (H17)

「ベッドサイドから政治を変える！」

新スローガン

2020 (R2)

「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」



編集後記

新しい年明けはコロナ第8波の渦中で、社会経済活動と行動制限の緩和といったコロナとの共存が求められています。まだまだ収束が見えない状況にあり、医療従事者の皆様に課せられる多大な心身の負担は減ることがありません。

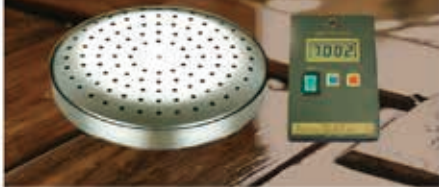
今年「卯年」が「飛躍と向上」が期待できる年と言われます。飛び跳ねるうさぎの如く元気に過ごしていただき、ご多幸な年になるようお祈り申し上げます。



ラジウム温浴器 GTR

お風呂に入れるだけで 手軽にラジウム温浴効果

一日の疲れはその日のうちに！
それが健康維持の秘訣



GERMANIUM TOURMALINE RADIUM

『天然鉱石』と『特殊セラミックス』の融合

製法特許【セラジウムβ】ラジウム含有・遠赤外線セラミックス 第3085182号

製法特許【セラマリント】トルマリン含有・遠赤外線セラミックス 第2710768号

【セラゲルマG】高純度ゲルマニウム含有・遠赤外線セラミックス

・ラジウム鉱石 400g ・トルマリン鉱石 400g ・ゲルマニウム鉱石 400g



直径235mm × 高さ51mm
総重量 約2400g

298,000円(税込)



Grand Feather グランドフェザー

〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号

資料請求はこちらまで

TEL 0258-33-3208

FAX 0258-33-3210